

JLA 短大・高専図書館部会報

図書館の現状と今後

大分県立芸術文化短期大学附属図書館 館長 清水 万敬



当学の図書館では、コロナ禍の影響もあり、利用者数が年々減少しております。卒業時に行いましたアンケートによりますと、在学中に図書館を一度も利用したことがない学生もいました。併せて一人一台の端末機器が普及することにより、調べることをグループ学習ではなく個人個人が端末で行うことが多くなっております。単語を入力すれば数秒で検索してくれてとても便利ですが、最近はそれすら行わない学生も見受けられます。

また、密を避ける為、グループ学習室の利用がここ3年間でできない状況が続いており、この先社会で協働していくことへの影響はないだろうか懸念しております。これらのことは、恐らく、どちらの短大・高専図書館におきましても同様な課題を抱えているのではないのでしょうか。

日頃から、通勤通学の途中にネットを通じて小説や漫画を読んでいる方を見かけます。月々定額料金で何種類もの雑誌を読むことが出来るサービスも利用されています。図書館に行かなくても、必要

な情報が何時でもどこでも入手出来ることは本当に素晴らしいことです。しかしながら、私個人としては、紙媒体が好きです。手触り感、香りなどが読書の感性をより高めてくれます。何事も便利なことには、長所と短所がありますので、学生の皆さんにはそれらをよく理解した上で適切に活用されることを期待します。

先日、ある新聞では小中学校の図書費には、地域により大きく差があることが紹介されておりました。児童生徒1人あたりで小学校は13倍、中学校は27倍の差があるということですが、教育の環境が地域の事情により大きく異なることは由々しき事態だと考えます。

短大・高専図書館におきましても、それぞれの事情があると思いますが、アナログとデジタルの共存を図りつつ、これからの図書館のあり方について、学生が望む図書館とはどういうものかなどを皆様と一緒に探りながら、アイデアを出し合い、短大・高専図書館としての真の存在意義を失わないよう着実に、変化や改革を行っていく必要を感じております。

短大・高専図書館部会総会報告

2021年度に引き続き2022年度の部会総会についても、新型コロナウイルス感染症再拡大の状況が続いているため、本部会規程第10条第5項の規定により、書面決議にて開催することにしました。このことを部会ホームページにて告知し、6月17日午後5時（必着）を締め切りに「書面決議書」の提出をお願いしました。

なお、部会総会の成立要件を本部会規程第9条の定めにより、所属会員の10分の1以上の「書面決議書」の提出をもって成立するものとしました。5月9日現在の部会員数は164会員（団体・個人の合計）であり、部会総会の成立要件（部会規程第10条4項：所属部会員の10分の1以上の出席）は17会員以上となります。締め切り日までに「書面決議書」の提出件数が39件あり、部会総会は成立しました。

議案書について、会員より意見と質問が寄せられました。

（1）議案書の2021年度決算報告の残金の行方については、年度末に協会本部へ戻入しました。今後は明記するようにします。

（2）部会のメールアドレスのドメイン名については、日本図書館協会（JLA）のドメイン名を使用するよう幹事会で検討し改善します。

第1号議案 短大・高専図書館部会事業報告及び決算報告について（賛成39）

（1）活動報告

・2021年度の部会総会は、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い政府より緊急事態宣言が発出されたため、2021年6月

に書面決議により開催しました。その結果、「書面決議書」の提出が37件あり、部会総会は成立し、議案は原案のとおり承認されました。

・幹事会については、対面での会議が困難なことから、メール会議により計3回実施し、幹事役員体制、事業計画、ワークショップ等について検討し事業計画の具体化をはかりました。

・ワークショップについては、新型コロナウイルス感染症の予防対策をはかり、11月12日（金）に東京都公文書館（東京都国分寺市）の見学研修を8名の参加者で実施しました。

・部会報については、電子版（プリント版も含め）第59号を2022年3月に発行しました。

（2）会計報告

《収入》

部会活動費	85,000円
-------	---------

合計	85,000円
----	---------

《支出》

会議費	3,240円
-----	--------

通信運搬費	10,437円
-------	---------

印刷製本費	17,600円
-------	---------

雑費	430円
----	------

合計	31,707円
----	---------

第2号議案 短大・高専図書館部会事業計画及び予算について（賛成39）

（1）事業計画

・部会総会については、新型コロナウイルス感染症再拡大の状況が続いているため、本部会規程第10条5項の定めにより2022年度の部会総会は、「書面決議」により実施します。

・幹事会については、6月、9月および2023年3月の計3回を予定します。開催については、コロナ禍の状況によりメール会議等による開催を想定します。

・ワークショップについては、2022年11月10日、東京国立博物館資料館（東京上野）にて、見学研修を予定します。

・部会報の発行については、第60号（電子版）を2023年3月に発行を予定します。

（２） 予算

《収入》

部会活動費	85,000円
-------	---------

合計	85,000円
----	---------

《支出》

会議費	36,000円
-----	---------

通信運搬費	22,000円
-------	---------

印刷製本費	20,000円
-------	---------

消耗品費	4,000円
------	--------

雑費	3,000円
----	--------

合計	85,000円
----	---------

第3号議案 短大・高専図書館部会幹事の選出について（賛成39）

＜公立短大＞

清水万敬 大分県立芸術文化短期大学附属

図書館 実務担当：三宮和彦

＜私立短大＞

松尾昇治（個人会員）

石田孝夫（個人会員）

久野高志（作新学院大学女子短期大学部）

毛利和弘（個人会員）

原真由美（横浜女子短期大学図書館）

藤懸徳仁（個人会員：亜細亜大学）

＜高専＞

近藤久直（沼津工業高等専門学校）

第4号議案 短大・高専図書館部会図書館部会部会長・副部会長について（賛成39）

部会長 松尾昇治（個人会員）

副部会長 清水万敬（大分県立芸術文化短期大学附属図書館）

副部会長 近藤久直（沼津工業高等専門学校）

第5号議案 短大・高専図書館部会推薦の代議員について（賛成39）

代議員（定数2名）

片野裕嗣（埼玉東萌短期大学附属図書館）

代議員1名については、現在欠員となっています。

令和4年度 短大・高専部門ワークショップ

テーマ「東京国立博物館資料館見学(バックヤード)」

日 程 令和4年11月10日(木)

会 場 東京国立博物館資料館

当部会主催のワークショップは11月10日(木)に東京国立博物館資料館（東京都台東区）を会場とし、東洋食品工業短期大学附属図書館の方をはじめ、16名の参加を得て実施された。「東京国立博物館資料館見学」では、学芸企画部博物館情報課

情報資料室長の山崎美和様より、東京国立博物館資料館（東博資料館）の概要をはじめ、資料館は博物館が収集・保管してきた図書や資料などの学術資料を広く公開しているとの説明を頂いた。東京国立博物館資料館のOPACは、所蔵品の管理

する番号（列品番号）から検索できるのが特徴で、所蔵する図書や雑誌をはじめ、展示会のカタログや収蔵品目録・図録についても調べることが可能である。

また見学会では、所蔵する資料や国立博物館展覧会カタログ等をはじめ、それぞれについて説明と質疑があった。その後、資料館内の見学を行った。

東京国立博物館資料館は、1984年に開館し、日本・東洋の美術・歴史・考古分野の図書・写真などの研究資料を公開している施設である。所蔵する図書資料は、1872年博物館創設以来収集してきた和書・洋書・漢籍、展示会カタログ、調査報告資料などの図書約26万冊、雑誌約7000タイトル以上を整理・公開している。写真資料は、所蔵品を中心に文化財の写真の原板やデジタル資料約41万点を収蔵し

ている。デジタルライブラリーでは、所蔵する貴重な和書・洋書・漢籍等について、全ページの撮影画像を公開している。

資料館は、上野の東京国立博物館の敷地内にあり、資料館のみの利用も可能である。開館時間は、平日9:30～17:00となり、資料請求や複写の申込みは閉館時間1時間前までである。博物館の展示会に関する資料やパンフレットも所蔵しており、過去の展示会のポスターを直接閲覧することができる。

<参照資料>

東京国立博物館資料館 利用案内

東京国立博物館資料館OPAC

<https://webopac.tnm.jp/>

東京国立博物館デジタルライブラリー

<https://webarchives.tnm.jp/dlib/>



令和3年度 短大・高専部門ワークショップ(報告)

令和2年度に新型コロナ禍で1年延期になったワークショップが、令和3年11月12日に、東京府・東京市の公文書や江戸期の古文書等を数多く所蔵する東京都公文書館(東京都国分寺市)で7名の参加を得て実施された。

発行 日本図書館協会短大・高専図書館部会

代表者 松尾 昇治

発行日 2023年3月31日

〒104-0033

東京都中央区新川 1-11-14

Tel 03-3523-0811
